

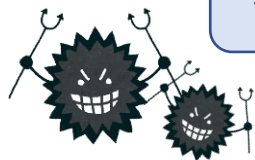
新型コロナウイルスワクチンのあれこれ ～みんなの疑問、これで解決！～

国立がん研究センター東病院 薬剤部

ワクチンの仕組み

感染症の原因となるウイルスに対する免疫（抵抗力）ができる体の仕組みを使って、病気に対する免疫をつけることができます

効果は100%でないため、引き続き感染対策を行きましょう



ワクチン接種



体内で抗体※が作られて免疫ができる
※抗体…異物を生体内から除去する分子

新型コロナウイルスワクチン

mRNAの一部を注射（コミナティ®、モデルナ®）
※mRNA… ウイルスのたんぱく質をつくるもとになる遺伝情報

接種後に起こる可能性のある症状（副反応）

発現割合	症状	
	コミナティ® (ファイザー社)	モデルナ® (武田薬品)
50%以上	接種部位の痛み 疲労、頭痛	接種部位の痛み、疲労、 頭痛、筋肉痛
10～50%	筋肉痛、悪寒、関節痛 下痢、発熱、 接種部位の腫れ	関節痛、悪寒、吐き気 リンパ節症、発熱
1～10%	吐き気、嘔吐	接種後7日以降の 接種部位の痛みや腫れ

発熱や痛みに対して

市販の**アセトアミノフェン**や
イブプロフェン・ロキソプロフェン等が
使用可能です。

※妊娠・授乳中の方や、胃潰瘍・腎機能障害・
喘息などの持病のある方は薬剤師や医師に
相談してください



がんと診断されたのですが接種してもいいですか…？

基本的にはがん患者さんがワクチンを接種することは問題ありません。
がん患者さんが新型コロナウイルスに感染すると重症化したり
亡くなったりするリスクは高いとされており、特に肺がんや血液がんは危険
性が高いことがわかってきています。
そこで新型コロナウイルスに対する免疫をつけることで発症や重症化予防が
期待されています。
ただし、抗がん剤の種類や患者さん個々の状態によっては接種を避けた方が
良い時期もありますので、主治医とよく相談していただければと思います。
当院では医師の判断のもと、接種の可否を決めています。
※アストラゼネカ社製ワクチンのがん患者さんへの効果はまだ十分にはわ
かっていません
※当院HPにて詳細を公開しております。こちらも併せてご覧ください。
<https://www.ncc.go.jp/jp/ncce/topics/2021/0513/index.html>

出典 厚生労働省HP、コミナティ・モデルナ添付文書、日本臨床腫瘍学会